

今週の
イチ押し
メニュー

売れ筋No.1デジカメは、銀塩カメラのよみがなルックスと使用感 オリーブパス キャメディア C-2000Z



TOPIC 世界中でユーザーが急増中 無償OS「リナックス」

世界中でもっとも使われているOSといえば、マイクロソフトのWindowsだが、そんな独り勝ち口を脅かす存在になるか、と最近、噂されているのが「リナックス」だ。このユーザー数の推移は、'97年から'98年までの1年間で21%の成長率だという。このOSの特筆すべき点は、インターネットを通じて無料で公開されていること。同じ作業をするのにNTTに比べ少ないメモリで済む点などが挙げられる。そんな新進勢力のリナックスを製品化して販売している会社、米バシフィック・ハイテックの社長クリフ・ミラー氏の基調講演が4月14日、有楽町で行われた。

クリフ氏は「あと2、3年たてばWindowsのシェアを追い越す」と意図するには、現時点ではWindowsにはかなわないという認識も込められているよう。インターフェースの使いやすさやアプリケーションの少なさを改善点として語っていた。

リナックス市場へは、IBMやNECなどの大手ベンダーも参入を表明し、ブレイクの兆候あり。Windowsの市場シェアは80~95%というし、もうひとつ、新たな選択肢が出てもいい頃かもね。

「製品が高いと思うのなら、うちのHP (<http://www.phc.co.jp/>)から無料でダウンロードできます」(クリフ氏)

デジカメとしては珍しく、モコンが付いているのがポイント。高画質撮影したり、テレビにつないでフレゼンティーションしたり、様々な撮影方法がある。高速撮影、1秒速度撮影できるのも大きなメリット。シングルマニュアル露出機能なども充実している。また、オリンパスは強いつぶやき機能で、2万円のオーバー。
Mが発売された。

ドイツ生まれのビンテージカメラ

「ライカ」を意識したというボディ

は、コンパクトながらなかなかの質

感。見た目は普通のカメラと変わら

ないが、光学3倍ズームやプロ用

マニュアル露出機能なども充実して

いるスグなものだ。

背景をぼかしたりするなど、カ

メラニアも納得の本格的な撮影が

可能になっている。

シャッター優先モード、絞り優先モ

ードは、画面全体にピントを合わせた

ときに便利。逆に、絞り優先モ

ードは、背景をぼかしたりするなど、カ

メラニアも納得の本格的な撮影が

可能になっている。

ローラムモード」のほかに、「シャッターレイアード」「絞り優先モード」の3種類がある。

撮影モードは全自動オートの「ブ

スター優先モード」のほかに、「シャッターレイアード」「絞り優先モード

の3種類がある。シャッター優先モ

ードは、動きの速い被写体を撮影す

るときに便利。逆に、絞り優先モ

ードは、背景をぼかしたりするなど、カ

メラニアも納得の本格的な撮影が

可能になっている。

背景をぼかしたりするなど、カ

メラニアも納得の本格的な撮影が

可能になっている。

ゲーム

TOPIC ラミーちゃんのバンドが アルバムをリリース!

根強い人気の『ウンジャマ・ラミー』(SOEI)。ゴールデンウイークにハマった人も多いと思うけど、ストーリーモードをクリアしてようやくパラッパに会えたときは結構感動するよね。感動といえば、ゲームの内容もさることながらギターのカッコよさ。数あるアリムアクションゲームの中でも、やっぱりサウンドのセンスは抜群です。もし『MilkCan』(ラミーちゃんのバンドのこと)が現実に存在したら、結構イジりんじやないかと思ったら、『ウンジャマーメ』収録曲「GOT TO MOVE」で、SPEビジュアルワールドから実際にロコディビューしてたんですねえ。プロデュースは松浦雅也……ではなく、マーさん。頭にダイナマイトをつけた、あのドラム担当のちっちゃなキャラです。とことんこだわってますね。「CUTEでHAPPYでULTRAでKEKEパンチ」という、ひねりのない(!?)キャラコピーもいい感じ。6月10日にはファーストアルバムも登場するということです。でもやっぱり、たの音楽を聞くだけじゃ物足りなくて、自然と指が動いてるやうだな。



左から、ラミーちゃん、マーさん、ケイティ。とても熱いバンドです



発売中
PS

今週の イチ押し メニュー カードバトルとボードゲームの楽しさが一本に凝縮! カルドセプトエキスピアンション

珍味・定食・ツウ好み

あの、人気のロジシミュレーションも ワンダースワンならここまでできる!

発売以来売り切れ店続出!のワンダースワンに、またまた新ソフト登場。今度はあのビートマニアだ。え、あのテの体感ゲームだと、チマチマちゃって楽しくないので……?と思ったら、やっぱりチマチマしてます。が、楽しい。そのワケはA/Bボタンに取り付ける特製ターンテーブル。

ビートマニア フォー ワンダースワン



ゲームボーイ版にはついてなかったけど、たとえグリコのオマケみたいなものでも、やっぱターンテーブルがあると盛り上がるんですね。ワンダースワンならではの解像度のおかげでアニメもちゃんと楽しめるし、それが白黒ってのもクールな雰囲気が出てて逆にハマってると思う。ロジなんてシルエットだし。しかも、何ってって音楽がちゃんと流れる、それも結構いい音で。曲はフレステ版の「ビートマニア APPENDED 3rd MIX」を中心10曲もってて、なんと歌まで流れてしまうのだ。オプションのヘッドフォンを使えばより高音質で楽しめるし、電車の中でも白い目で見られる事はないだろう。

以上、一生懸命褒めてたが、携帯であることで当然生じる不満、例えば操作のやりにくさや体感度の不足などは否めない。やっぱ根本的に、体感ゲームは携帯に向かないと思う。単純なバスル系とか落ちもののはうが、解つぶしに遊ぶ携帯には絶対に向いてるのだ。でも、そんな常識にあえて挑み、十二分に完成度の高いものを作ったことは評価に値する。携帯ゲームの可能性を、さらに広げた功績に対して。(芥川和久)

ねわりにいこう! カードバトルで遊んだことがないだよ!? 所詮子供の遊びと見くびっているあなたの甘い。ガキどもに鼻で笑われたくないければ、まずはこの『カルドセプト』を50枚組み合わせたものを作る。それらを相手カードと戦わせて、自分のモンスターHP数値から相手の攻撃力をひいて、ゼロかマ

イナスになれば負け。当然、パラメーターの高いカードのほうが有利になるとわかるが、強力なカードばかり揃えれば勝てるほど単純じゃない。アイテムなどの補助カードをいかにうまくアッキに組むか。その戦略を練る楽しさこそがカードバトルの魅力なのだ。

さらに、この作品では「モノポリー」的なボードゲームのおもしろさまで味わえる。占領した領地の地価を地上げ屋のごとくガンガンつり上げ、不運にもそこに止まってしまつた相手から通常料の代わりに領地をめり取る快感といったら……。性格は思いつき悪くなりそうだけど、一度知ったら病みつきになること間違いなし。でも、友人と遊ぶときには、意地悪しきり嫌われないよ。

さくらに、この作品では「モノポリー」的なボードゲームのおもしろさまで味わえる。占領した領地の地価を地上げ屋のごとくガンガンつり上げ、不運にもそこに止まつてしまつた相手から通常料の代わりに領地をめり取る快感といったら……。性格は思いつき悪くなりそうだけど、一度知ったら病みつきになること間違いなし。でも、友人と遊ぶときには、意地悪しきり嫌われないよ。

さらに、この作品では「モノポリー」的なボードゲームのおもしろさまで味わえる。占領した領地の地価を地上げ屋のごとくガンガンつり上げ、不運にもそこに止まつてしまつた相手から通常料の代わりに領地をめり取る快感といったら……。性格は思いつき悪くなりそうだけど、一度知ったら病みつきになること間違いなし。でも、友人と遊ぶときには、意地悪しきり嫌われないよ。

今週の人気ゲームランキング

1	OMEGA BOOST	SCEP/PS/5800円	宇宙の広さや無重力感が、これほどストレートに感じられる3Dシューティングは、いまだかつてなかった。最高です
2	ポケモンピンボール	任天堂/GB/3800円	ピカチュウ、ニャースなど、人気キャラが登場するピンボールゲーム。ついにゲームボーイも振動するようになりました
3	Dance Dance Revolution	コナミ/PS/5800円	足とリズム感が頼りの超人気ダンスゲーム。このゲームだけは、やはり足でプレイしたい。専用踏み踏みシート購入だ!
4	バストアムーブ2 ダンス天国MIX	エニックス/PS/5800円	空前の(!?)ダンスゲームですね。自分もこれだけ踊れなあ~なんて思いながら、方向キーを叩きまくりましょう
5	ワールドスタジアム3	ナムコ/PS/5800円	おかしなモードが増えて、遊びたえも倍増! 国盗りリーグで倒幕するもよし、作曲くんで応援歌をつくらもよし
6	サガ フロンティア2	スクウェア/PS/6800円	シリーズの特徴フリーシナリオは健在。画面もSFC時代を忍ばせる雰囲気。ボリューム時代に屈しない、頑固一徹RPG
7	ウンジャマ・ラミー	SCEP/PS/4800円	2人同時プレイで、協力も対戦もできる。バラッパを超える面白さ。うまい人とペアを組むと、クリアしやすくなるぞ
8	ニンテンドウォールスター! 大乱闘スマッシュブラザーズ	任天堂/N64/5800円	任天堂人気キャラが総出演の、対戦アクション。いつもかわいいピカチュウも、心を鬼にして相手を蹴落とします
9	ファイナルファンタジーVIII	スクウェア/PS/7800円	まだ売れてます。グラフィックの美しさは、これがゲームかと思ってしまうほど。ってことは『FF』の映画はどうなるの
10	みんなのGOLF(ザ・ベスト)	SCEP/PS/2800円	ザ・ベストで帰ってきた、今や国民的なゴルフ。プロゴルファー競の大技、旗包みなんかもできたりします

4月19~25日ピックカメラ本店調べ

text・STUDIO HARD

売れ筋デジタルカメラランキング

1	C-2000ZOOM	オリンパス 実勢価格 8万9900円	キャメディアシリーズの新作は、211万画素CCD&3倍光学ズーム搭載の本格派。撮影モードや露出などのマニュアル撮影機能の多彩さと、操作性の良さがウリ。ズーム操作ができるリモコン付き
2	D-340L	オリンパス 実勢価格 3万4800円	コンパクトカメラタイプのボディに131万画素CCDを搭載したスタンダードモデル。起動から画像の記録までのすべての動作スピードが速く、使い勝手もGOOD。3万円台の低価格はかなりお買い得だ
3	PowerShot A50 バリューキット	キヤノン 実勢価格 5万9800円	PowerShotシリーズのサイズ&デザインを維持しながら、131万画素CCD&光学ズームを搭載。8MBのコンパクトフラッシュカード、画像ソフトを同梱したバリューキットとして販売されている
4	FinePix700	富士写真フィルム 実勢価格 4万9800円	発売から1年以上経っても人気が衰えないロングセラーモデル。アルミニウム製の外装に胸ポケットに収まるサイズ、総画素数150万の高画質というトータルバランスの良さで、幅広い支持を得ている
5	C-900ZOOM	オリンパス 実勢価格 5万9800円	同社のコンパクトカメラ(ミニ)に似たスタイル&デザインのボディに、131万画素CCD&光学3倍ズームを搭載。独自のESポート光方式を採用しており、逆光時の撮影も自然な写真に仕上がる
6	FinePix2700 デジタル一眼レフ	富士写真フィルム 実勢価格 7万9800円	FinePixシリーズの最新機種。FinePix700にそっくりだが、CCDが230万画素になったほか、撮影機能などの中身もパワーアップ!
7	DC-4U	リコー 実勢価格 4万9800円	自分撮りも可能な回転レンズ付きのボディで、おなじみDSCシリーズの最上位機種。132万画素CCD&3倍ズームを搭載している
8	DC-4 バリューセット	リコー 実勢価格 3万9800円	DC-4Uと同様のボディに、接写キットを同梱したバリューセットとして販売されている
9	DSC-F55K	ソニー 実勢価格 8万9800円	211万画素CCDを搭載したサイバーショット。記録メディアにソニー独自のメモリースティックを採用。VAIOとの連携が簡単に行える
10	FinePix2700 得々セット	富士写真フィルム 実勢価格 8万9800円	6位のFine